

地理歴史 (世界史探究)

発 番 号	行 名	者 称 略 称	教科書の記号・番号	判型	ページ数	検定済年
2	東京書籍	東書	世探 002-901	B 5	386	令和 8 年
7	実教出版	実教	世探 007-901 ◆	B 5 変型	422	令和 8 年
7	実教出版	実教	世探 702 ◆	B 5 変型	422	令和 4 年
46	帝国書院	帝国	世探 046-901	B 5	382	令和 8 年
81	山川出版社	山川	世探 081-901 ◆	B 5 変型	398	令和 8 年
81	山川出版社	山川	世探 081-902 ◆	B 5	302	令和 8 年
81	山川出版社	山川	世探 081-903 ◆	B 5 変型	410	令和 8 年
183	第一学習社	第一	世探 707	B 5	286	令和 4 年

※「教科書の記号・番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

世界史探究		冊数	8冊
発行者の略称・ 教科書の番号	東書002-901 実教007-901 実教702 帝国046-901 山川081-901 山川081-902 山川081-903 第一707		

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【地理歴史の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

【世界史探究の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

【世界史探究の内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
<p>A 世界史へのまなざし (1) 地球環境から見る人類の歴史 (2) 日常生活から見る世界の歴史</p> <p>B 諸地域の歴史的特質の形成 (1) 諸地域の歴史的特質への問い (2) 古代文明の歴史的特質 (3) 諸地域の歴史的特質</p> <p>C 諸地域の交流・再編 (1) 諸地域の交流・再編への問い (2) 結び付くユーラシアと諸地域 (3) アジア諸地域とヨーロッパの再編</p> <p>D 諸地域の結合・変容 (1) 諸地域の結合・変容への問い (2) 世界市場の形成と諸地域の結合 (3) 帝国主義とナショナリズムの高揚 (4) 第二次世界大戦と諸地域の変容</p> <p>E 地球世界の課題 (1) 国際機構の形成と平和への模索 (2) 経済のグローバル化と格差の是正 (3) 科学技術の高度化と知識基盤社会 (4) 地球世界の課題の探究</p>	<p>(1) 内容の全体にわたって、次の事項に配慮するものとする。</p> <p>ア この科目では、中学校までの学習や「歴史総合」の学習との連続性に留意して諸事象を取り上げることにより、生徒が興味・関心をもって世界の歴史を学習できるよう指導を工夫すること。その際、世界の歴史の大きな枠組みと展開を構造的に理解し、考察、表現できるようにすることに指導の重点を置き、個別の事象のみの理解にとどまることのないように留意すること。</p> <p>イ 歴史に関わる諸事象については、地理的条件と関連付けて扱うとともに、特定の時間やその推移及び特定の空間やその広がりの中で生起することを踏まえ、時間的・空間的な比較や関連付けなどにより捉えられるよう指導を工夫すること。</p> <p>ウ 年表や地図、その他の資料を積極的に活用し、文化遺産、博物館やその他の資料館などの施設を調査・見学するなど、具体的に学ぶよう指導を工夫すること。その際、歴史に関わる諸資料を整理・保存することの意味や意義に気付くようにすること。また、科目の内容に関係する専門家や関係諸機関などとの円滑な連携・協働を図り、社会との関わりを意識した指導を工夫すること。</p> <p>エ 活用する資料の選択に際しては、生徒の興味・関心、学校や地域の実態などに十分配慮して行うこと。</p> <p>オ 近現代史の指導に当たっては、客観的かつ公正な資料に基づいて、事実の正確な理解に導くとともに、多面的・多角的に考察し公正に判断する能力を育成すること。その際、核兵器などの脅威に着目させ、戦争や紛争などを防止し、平和で民主的な国際社会を実現することが重要な課題であることを認識するよう指導を工夫すること。</p> <p>カ 近現代史の指導に当たっては、「歴史総合」の学習の成果を踏まえ、より発展的に学習できるよう留意すること。</p>

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表

調 査 項 目	対象の根拠（目標等との関連）
a 単元など内容や時間のまとまりを通して、その中で育む資質・能力の育成	学習指導要領第2章第2節 第3款1（1）
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	学習指導要領第2章第2節 第2款第5 1（1）
その他の項目（各教科共通）	学習指導要領総則、東京都教育委員会の方針 東京都教育ビジョン

イ 調査項目の具体的な内容

① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

- a 単元など内容や時間のまとまりを通して、その中で育む資質・能力の育成
- ・ 大項目 A～E それぞれについて、この科目で育むべき資質・能力を身に付けさせるために工夫していることを見取る。
- b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動
- ・ 大項目 A～E それぞれについて、複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動を取り上げている場面を見取る。

② 調査対象事項を設定した理由等

- a 単元など内容や時間のまとまりを通して、その中で育む資質・能力の育成
- ・ 学習指導要領の内容の取扱いにおいて「歴史に関わる諸事象については、地理的条件と関連付けて扱うとともに、特定の時間やその推移及び特定の空間やその広がりの中で生起することを踏まえ、時間的・空間的な比較や関連付けなどにより捉えられるよう指導を工夫する」ことが言及されているため、世界史探究では、大項目 A～E において資質・能力をどのように育成できるかという視点で質的な調査をする。
- b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動
- ・ 学習指導要領の目標における「世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする」という箇所を踏まえ、複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動をどのように扱うのかという視点で質的な調査をする。

《その他の項目》（各教科共通）

- ・ 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取扱いについては、学習指導要領総則に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針 1 に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針 2・3 に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針 1 及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫（各教科共通）

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点
- ・ 自立した学習者の育成に資する工夫

教科名	地理歴史
科目名	世界史探究

発行者（略称）	東書
教科書番号	世探002-901
教科書名	世界史探究

(1) 内容

a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）

【世界史へのまなざし】	・茶の事例を取り上げ、ヨーロッパでの茶の普及と世界史との関連などについて考えさせる場面を設定するなど、地球環境と日常生活の歴史、諸地域の歴史的特質について理解を深めることができるよう工夫されている。
【諸地域の歴史的特質の形成】	・古代オリエントとその周辺の諸文明の交流について考える場面が設定されており、諸地域の歴史的特質を読み解き、考察することができるよう工夫されている。
【諸地域の交流・再編】	・モンゴル帝国の発展について考える場面が設定されるなど、諸地域の交流・再編を読み解く観点について考察する力が身に付くよう工夫されている。
【諸地域の結合・変容】	・イギリスで産業革命が始まった理由などについて考えさせる場面が設定されており、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けることができるよう工夫されている。
【地球世界の課題】	・グローバル化にもなって生じた課題などについて考えさせる場面が設定されるなど、現代世界の特質について、多面的・多角的に考察することができるよう工夫されている。

b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動

【世界史へのまなざし】	・砂糖生産量の推移と奴隷人口推移のグラフを掲載し、身の回りの諸事象と世界の歴史との関連性について考え、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の歴史的特質の形成】	・「古代中国の青銅貨幣」と「古代ギリシア・ローマの貨幣」の資料を活用して、古代における貨幣がどのような意味をもっていたのかについて、諸地域における歴史的特質について考え、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の交流・再編】	・「カトリックの神学者の著作『マルティン・ルター七つの頭』の表紙」と「宗教改革100年を記念してつくられたポスター『ザクセン選帝侯（フリードリヒ）の予知夢』」の資料を活用して、諸地域の交流・再編の特色について、国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の結合・変容】	・「1938年に関わられたミュンヘン会談の風刺画」と「1938年のミュンヘン会談での取り決めに関するソ連の風刺画」の資料を活用して、諸地域の結合・変容について国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【地球世界の課題】	・学習してきた内容をもとに、「紛争解決や共生」、「経済格差の是正や経済発展」、「科学技術の発展や文化の変容」の三つのテーマの中から主題を設定し、複数の資料を掲載し、課題について、データを活用し、国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。

《その他の項目》（各教科共通）

我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・原始・古代を扱う箇所、中国王朝と日本との関係、中国からの政治制度や文化の導入、貿易等について掲載している。 ・「江戸幕府と琉球・対馬」など、我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解などに結びつくように記載している。 ・原始から現代を扱う箇所、世界の諸地域における歴史的展開とともに、諸地域で形成された文化に関する遺跡、遺物、文献、絵画、彫刻、衣食住等を掲載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・通史を扱う箇所、黒人差別の歴史的変遷、ユダヤ人差別、少数民族への弾圧、難民問題等に関する各時代の資料や写真を掲載している。
安全・防災や自然災害の扱い	・近代科学への問いと新たな技術革新を扱う箇所、チェルノブイリにおける原子力発電所等の事故について記載している。 ・地球的諸課題を扱う箇所、酸性雨、オゾン層の破壊、地球温暖化、福島第一原子力発電所の事故等の環境問題について記載している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・冷戦の世界化と国際秩序の箇所、「東京オリンピックとザンビア独立」について記載している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・啓蒙主義を扱う箇所、女性の役割を限定し、家庭内に留めようとする考え方が強まったことについて記載している。 ・フランス人権宣言を扱う箇所、オランプ・ド・グージュの女権宣言について記載している。 ・工業化を扱う箇所、家庭を維持する女性の役割が従属的なものという考えが強まったことについて記載している。 ・第一次世界大戦を扱う箇所、兵器工場働く女性や各国の女性参政権について記載している。

(2) 構成上の工夫

デジタルコンテンツの扱い	・動画や演習問題など、学習に役立つデジタルコンテンツを活用できる2次元コードが記載されている。
ユニバーサルデザインの視点	・色覚特性に配慮したデザインが採用されている。 ・ユニバーサルデザインフォントが採用されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	・冒頭で、教科書の構成について説明することで、主体的に学べるよう工夫されている。

教科名	地理歴史
科目名	世界史探究

発行者（略称）	実教
教科書番号	世探007-901◆
教科書名	世界史探究 新訂版

(1) 内容

a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【世界史へのまなざし】	・ 駅伝制や郵便制度の事例を取り上げ、通信とコミュニケーションについて考えさせる場面を設定するなど、日常生活の歴史や諸地域の歴史的特質について理解を深めることができるよう工夫されている。
【諸地域の歴史的特質の形成】	・ 農耕・牧畜の始まりから国家の成立までの経緯などについて考える場面が設定されており、諸地域の歴史的特質を読み解き、考察することができるよう工夫されている。
【諸地域の交流・再編】	・ ラテン=カトリック圏の動揺と秩序の変容などの事例を取り上げ、14世紀以降のヨーロッパにおいて王権が伸長した地域の共通点などについて考える場面が設定されるなど、諸地域の交流・再編を読み解く観点について考察し、問いを表現する力が身に付くよう工夫されている。
【諸地域の結合・変容】	・ ウィーン体制と1848年の革命の事例を取り上げ、自由主義・ナショナリズム・社会主義の影響などについて資料を活用して考える場面が設定されるなど、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けることができるよう工夫されている。
【地球世界の課題】	・ 冷戦と経済統合の事例を取り上げ、南北問題の解決がなぜ先進国にとっても重要な課題なのかと植民地主義の長い歴史を踏まえて考える場面が設定されるなど、現代世界の特質への理解を深め、諸課題の解決に向けて、多面的・多角的に考察することができるよう工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	
【世界史へのまなざし】	・ 腕木通信、19世紀後半の海底ケーブル網、通信速度の向上など複数の資料を掲載し、地球環境と日常生活の歴史、諸地域の歴史的特質について理解を深めることができるよう工夫されている。
【諸地域の歴史的特質の形成】	・ 「農耕文化の発生地と伝播の様子を示した地図」や「古代文明がおこった諸地域で使用されていた文字の一部」などの資料を活用して、諸地域における歴史的特質について考え、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の交流・再編】	・ 「イブン=パットウータが旅したルートと訪れた地域名・都市名を示した地図」と「『大旅行記』の記述の要約」の資料を活用して、諸地域の交流・再編の特色について、国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の結合・変容】	・ 「大西洋革命の関係性を示した図」や「トマス=ペインがあらわした『人間の権利』の一部」などの複数の資料を掲載し、諸地域の結合・変容について国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【地球世界の課題】	・ 「国内総生産（GDP）の額に応じて各国の大きさを示した地図」や「イギリスの銀行家フランクによる1959年の講演」などの資料を活用して、世界の格差について、データを活用し、国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・ 原始・古代を扱う箇所、中国からの文化や思想等の導入、インドからの仏教伝来、アラビア語起源の言葉、朱子学と日本等について掲載している。 ・ 近代を扱う箇所、北方領土の位置や国境を示した地図を掲載している。 ・ 原始から現代を扱う箇所、世界の諸地域における歴史的展開とともに、諸地域で形成された文化に関する遺跡、遺物、文献、絵画、彫刻、衣食住等を掲載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・ 通史を扱う箇所、黒人差別の歴史的変遷、ユダヤ人差別、少数民族への弾圧、難民問題等に関する各時代の資料や写真を掲載している。
安全・防災や自然災害の扱い	・ 冷戦の終結と現代世界を扱う箇所、チョルノービリにおける原子力発電所等の事故について記載している。 ・ 産業構造と社会の変化を扱う箇所、酸性雨、工場排水、大気汚染等の環境問題について記載している。 ・ 国際社会のなかの日本を扱う箇所、福島第一原子力発電所事故の事故について記載している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・ 古代を扱う箇所、古代ギリシアにおけるオリンピアの祭典について記載している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・ 古代を扱う箇所、古代中国の女性、ボリス社会の女性、古代ローマ社会の女性、イスラームの女性の役割等の変遷について記載している。 ・ 中世、近世、近代を扱う箇所、中世ヨーロッパの女性、近世ヨーロッパの女性、近代の諸地域の女性の役割等の変遷について記載している。 ・ 第一次世界大戦を扱う箇所、兵器工場働く女性について記載している。 ・ 現代を扱う箇所、フェミニズムとジェンダーについて記載している。

(2) 構成上の工夫

デジタルコンテンツの扱い	・ 資料・ウェブサイトなどデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードが掲載されている。
ユニバーサルデザインの視点	・ カラーユニバーサルデザインに配慮されている。 ・ ユニバーサルデザインフォントが採用されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	・ 巻頭に「本文ページの活用例」を掲載し、教科書による学び方を示すことで、主体的に学びを進められるように工夫されている。

教科名	地理歴史
科目名	世界史探究

発行者（略称）	実教
教科書番号	世探702◆
教科書名	世界史探究

(1) 内容

a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【世界史へのまなざし】	・人類の歴史と地球環境との関わりについて考えさせる場面を設定するなど、地球の歴史における人類の歴史の位置と特性を考察し、表現する力が身に付くように工夫されている。
【諸地域の歴史的特質の形成】	・文明の形成に関わる諸事象の背景や影響等について考える場面が設定されており、諸地域の歴史的特質を読み解き、考察することができるよう工夫されている。
【諸地域の交流・再編】	・諸事象の背景や原因、結果や影響について考える場面が設定されるなど、諸地域の交流・再編を読み解く観点について考察し、問いを表現する力が身に付くよう工夫されている。
【諸地域の結合・変容】	・諸地域の結合・変容に関わる諸事象の背景や原因等について資料を活用して考える場面が設定されるなど、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けることができるよう工夫されている。
【地球世界の課題】	・格差とその解消への取組等の主題を設定させる場面が設定されるなど、現代世界の特質への理解を深め、諸課題の解決に向けて、多面的・多角的に考察することができるよう工夫されている。

b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	
【世界史へのまなざし 原始・古代の日本と東アジア】	・地球規模での拡散を表した地図等、人類の特色を反映する複数の資料を掲載し、原始・古代の社会の特色について考え、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の歴史的特質の形成】	・諸地域における文字を取り上げるなど、民衆生活を反映する複数の資料を掲載し、諸地域における歴史的特質について考え、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の交流・再編】	・国家体制、イスラム教の拡大に関する複数の資料を掲載し諸地域の交流・再編の特色について、国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の結合・変容】	・イギリスの進出が諸地域に与えた影響等に関する複数の資料を掲載し、諸地域の結合・変容について国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【地球世界の課題】	・経済格差の是正や経済発展等に関する複数の資料を掲載し、課題について、データを活用し、国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。

《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・原始・古代を扱う箇所、中国からの文化や思想等の導入、インドからの仏教伝来、アラビア語起源の言葉等について掲載している。 ・近代を扱う箇所、北方領土の位置や国境を示した地図を掲載している。 ・原始から現代を扱う箇所、世界の諸地域における歴史的展開とともに、諸地域で形成された文化に関する遺跡、遺物、文献、絵画、彫刻、衣食住等を掲載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・通史を扱う箇所、黒人差別の歴史的変遷、ユダヤ人差別、少数民族への弾圧、難民問題等に関する各時代の資料や写真を掲載している。
安全・防災や自然災害の扱い	・第二次世界大戦後を扱う箇所、チェルノブイリにおける原子力発電所等の事故について記載している。 ・現代を扱う箇所、公害、工場排水、大気汚染等の環境問題について記載している。 ・現代を扱う箇所、東日本大震災、福島第一原子力発電所の事故等、日本に関わる災害について記載している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・古代を扱う箇所、古代ギリシアにおけるオリンピックの祭典について記載している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・古代を扱う箇所、古代中国の女性、ボリス社会の女性、古代ローマ社会の女性、イスラームの女性の役割等の変遷について記載している。 ・中世、近世、近代を扱う箇所、中世ヨーロッパの女性、近世ヨーロッパの女性、近代の諸地域の女性の役割等の変遷について記載している。 ・第一次世界大戦を扱う箇所、兵器工場で働く女性について記載している。

(2) 構成上の工夫

デジタルコンテンツの扱い	・資料・ウェブサイトなどデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードが掲載されている。
ユニバーサルデザインの視点	・ユニバーサルデザインになるよう工夫されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	・巻頭に「本文ページの活用例」を掲載し、教科書による学び方を示すことで、主体的に学びを進められるように工夫されている。

教科名	地理歴史
科目名	世界史探究

発行者（略称）	帝国
教科書番号	世探046-901
教科書名	新詳世界史探究
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【世界史へのまなざし】	・日常生活から見る世界の歴史を扱う箇所、家族形態の変化について考えさせる場面を設定するなど、地球環境と日常生活の歴史、諸地域の歴史的特質について理解を深めることができるよう工夫されている。
【諸地域の歴史的特質の形成】	・マウリヤ朝、クシャーナ朝時代の仏教と政治や文化との関わりについて考える場面が設定されており、諸地域の歴史的特質を読み解き、考察することができるよう工夫されている。
【諸地域の交流・再編】	・オスマン帝国が広大な領域を支配できた理由について考える場面が設定されるなど、諸地域の交流・再編を読み解く観点について考察する力が身に付くよう工夫されている。
【諸地域の結合・変容】	・アメリカ合衆国の拡大と国家統合を扱う箇所、『アングル・トムの小屋』の資料を活用して考える場面が設定されるなど、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けることができるよう工夫されている。
【地球世界の課題】	・冷戦終結後の国際情勢を扱う箇所、国際秩序の変化について考えさせる場面が設定されるなど、諸課題の解決に向けて、多面的・多角的に考察することができるよう工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	
【世界史へのまなざし】	・「感染症への対応と歴史」をテーマに人類と感染症対策に関する複数の資料を掲載するなど、人々の暮らしの特色について考え、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の歴史的特質の形成】	・複数の資料を比較し、法家の思想が秦によって活用された背景に関して、諸地域における歴史的特質について考え、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の交流・再編】	・ルネサンス運動によって中世のキリスト教を基盤とする社会が変化する様子に関する複数の資料を掲載し、諸地域の交流・再編の特色について、国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の結合・変容】	・フランス第二帝政下の農村社会の様子と帝国主義時代の都市民衆の生活の様子に関する複数の資料を掲載し、諸地域の結合・変容について国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【地球世界の課題】	・文化大革命期に毛沢東に忠誠を誓う人々の写真と中国の年齢別人口比率の推移に関するグラフを比較させ、中国社会主义の課題について、データを活用し、国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・原始・古代を扱う箇所、中国からの文化の導入、神国思想等について記載している。 ・中世を扱う箇所、世界遺産の石見銀山や日本銀の果たした役割等について記載している。 ・近現代を扱う箇所、北方領土の国境の変遷や不法占拠の状態について記載している。 ・現代を扱う箇所、日本のサブカルチャー作品等について記載している。 ・原始から現代を扱う箇所、世界の諸地域における歴史的展開とともに、諸地域で形成された文化に関する遺跡、遺物、文献、絵画、彫刻、衣食住等を掲載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・通史を扱う箇所、黒人差別の歴史的変遷、ユダヤ人差別、少数民族への弾圧、難民問題等に関する各時代の資料や写真を掲載している。
安全・防災や自然災害の扱い	・古代を扱う箇所、気候変動と自然災害について記載している。 ・現代を扱う箇所、チェルノブイリにおける原子力発電所の事故について記載している。 ・現代を扱う箇所、福島第一原子力発電所の事故等、日本に関わる災害について記載している。 ・現代を扱う箇所、温帯の熱帯化に伴う、台風・ハリケーン、豪雨被害の増加等について記載している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・古代を扱う箇所、古代オリンピックと現代オリンピックの特徴と共通点について記載している。 ・現代を扱う箇所、1964年の東京オリンピックについて記載している。 ・現代を扱う箇所、北京オリンピックについて記載している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・テーマ史を扱う箇所、古代ローマ、イスラーム、古代中国、古代日本における家族と女性の役割の変遷等について記載している。 ・中世を扱う箇所、モンゴル帝国における女性の役割等について記載している。 ・フランス革命を扱う箇所、『フランス人権宣言』とグージュ『女性の権利宣言』を比較し、女性の権利について触れている。 ・第一次世界大戦を扱う箇所、兵器工場で働く女性について記載している。 ・大衆社会の到来とファシズムの出現を扱う箇所、女性の社会進出と選挙権獲得について触れている。 ・イラン＝イスラーム革命を扱う箇所、革命後大きく制限された女性の権利について触れている。
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・資料・ウェブサイトなどデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるような二次元コード及びURLが掲載されている。
ユニバーサルデザインの視点	・色覚特性に配慮した色づかいになるように工夫されている。 ・ユニバーサルデザインフォントが採用されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	・巻頭に「本書の使い方」を掲載し、教科書による学び方を示すことで、主体的に学べるよう工夫されている。

教科名	地理歴史
科目名	世界史探究

発行者（略称）	山川
教科書番号	世探081-901◆
教科書名	詳説世界史 改訂版

(1) 内容

a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）

【世界史へのまなざし】	・砂糖やコーヒーから見る世界の歴史をテーマにして、身の回りの諸事象を基に私たちの日常生活が世界の歴史とつながっていることが理解できるように工夫されている。
【諸地域の歴史的特質の形成】	・ローマ共和制とギリシアの民主政の相違点について考える場面が設定されており、諸地域の歴史的特質を読み解き、考察することができるよう工夫されている。
【諸地域の交流・再編】	・モンゴル帝国の成立には、どのような歴史的意義があるか考える場面が設定されるなど、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けることができるよう工夫されている。
【諸地域の結合・変容】	・産業革命と環大西洋革命を扱う箇所では、近世ヨーロッパ経済の動向を基にイギリスにおける資本主義の発達やイギリスによる世界経済の再編を、地図資料や技術革新に関する資料などを利用して考えさせる場面が設定されるなど、国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解できるよう工夫されている。
【地球世界の課題】	・第三世界の台頭とキューバ危機を扱う箇所では、アフリカ諸国の独立や南北問題を基に、現代世界の特質について、多面的・多角的に考察することができるよう工夫されている。

b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動

【世界史へのまなざし】	・「余暇」をテーマに絵画資料や統計資料を用いて、我々の日常生活に関わるこれらの要素がどのような経緯から現在に至るのかなど、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の歴史的特質の形成】	・古代の西アジアに関する複数の資料を掲載し、諸地域における歴史的特質について考え、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の交流・再編】	・13世紀における各地の経済ネットワークに関する複数の資料を掲載し、諸地域における歴史的特質について考え、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の結合・変容】	・マスメディアの登場に関する複数の資料を掲載し、諸地域の結合・変容について国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【地球世界の課題】	・原油価格の推移と日本と主要先進国の経済成長率の推移に関する複数の資料を掲載し、世界経済の課題について、国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。

《その他の項目》（各教科共通）

我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・原始、古代を扱う箇所、中国王朝と日本との関係、中国からの政治制度や文化の導入、日本の貴族文化、平仮名等について記載している。 ・近現代を扱う箇所、北方領土、尖閣諸島について取り上げ、領有するまでの歴史的経緯と現在の状況について記載している。 ・原始から現代を扱う箇所、世界の諸地域における歴史的展開とともに、諸地域で形成された文化に関する遺跡、遺物、文献、絵画、彫刻、衣食住等を掲載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・通史を扱う箇所、黒人差別の歴史的変遷、ユダヤ人差別、少数民族への弾圧、難民問題等に関する各時代の資料や写真を掲載している。 ・現代を扱う箇所、北朝鮮による日本人拉致問題を掲載している。
安全・防災や自然災害の扱い	・第二次世界大戦後を扱う箇所、アメリカ合衆国のスリーマイル島、ソ連のチェルノブイリ（チェルノブイリ）における原子力発電所等の事故について記載している。 ・現代を扱う箇所、地球温暖化、酸性雨、砂漠化等の環境問題について記載している。 ・現代を扱う箇所、東日本大震災、福島第一原子力発電所の事故等、日本に関わる災害について記載している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・古代を扱う箇所、古代ギリシアにおけるオリンピアの祭典について記載している。 ・19世紀を扱う箇所、第1回国際オリンピック大会開催について記載している。 ・年表において、1964年の東京オリンピックについて記載している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・テーマ史を扱う箇所、ホームドラマと家族観を題材に、世界史における家族像や女性の役割の変遷について記載している。 ・第一次世界大戦を扱う箇所、兵器工場働く女性について記載している。

(2) 構成上の工夫

デジタルコンテンツの扱い	・資料・ウェブサイトなどデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードが掲載されている。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインが採用されている。 ・ユニバーサルデザインフォントを採用している。
自立した学習者の育成に資する工夫	・巻頭に「本書の構成」を掲載し、各大項目の概要を説明することで、主体的に学びを進められるように工夫されている。

教科名	地理歴史
科目名	世界史探究

発行者（略称）	山川
教科書番号	世探081-902◆
教科書名	高校世界史 改訂版

(1) 内容

a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）

【世界史へのまなざし】	・料理から見る世界のつながりを考察する場面を設定するなど、諸事象を基に私たちの日常生活が世界の歴史とつながっていることが理解できるように工夫されている。
【諸地域の歴史的特質の形成】	・古代オリエント文明やエーゲ文明でおこなわれた神権政治の共通点や相違点について考えさせる場面が設定されており、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解くことができるよう工夫されている。
【諸地域の交流・再編】	・宋代の社会・経済について考えさせる場面が設定されており、諸地域の交流・再編を読み解く観点について考察する力が身に付くよう工夫されている。
【諸地域の結合・変容】	・ラテンアメリカ諸国の独立とアメリカ合衆国の独立との共通点と相違点を比較する場面が設定されるなど、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けることができるよう工夫されている。
【地球世界の課題】	・ポピュリズムや非政府組織（NGO）の例を通して、現代世界の特質への理解を深め、諸課題の解決に向けて、多面的・多角的に考察することができるよう工夫されている。

b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動

【世界史へのまなざし原始・古代の日本と東アジア】	・ヴンダーカマーから新横浜ラーメン博物館まで幅広くミュージアムに関する資料を掲載し、人々の暮らしの特色について考え、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の歴史的特質の形成】	・ウルのスタンダードの「戦争の場面」と「平和の場面」の資料を掲載し、諸地域における歴史的特質について考え、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の交流・再編】	・10～12世紀の各地の都市を比較できるような複数の資料を掲載し、諸地域の交流・再編の特色について、国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の結合・変容】	・19世紀の国際的な人々の移動について、その背景や影響について考察するための複数の資料を掲載し、諸地域の結合・変容について国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【地球世界の課題】	・イラン=イスラーム革命や湾岸戦争に関する複数の資料を掲載し、中東における課題について国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。

《その他の項目》（各教科共通）

我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・原始・古代を扱う箇所、中国王朝と日本との関係、中国からの政治制度や文化の導入、貿易等について掲載している。 ・近現代を扱う箇所、北方領土、尖閣諸島について取り上げ、領有するまでの歴史的経緯と現在の状況について記載している。 ・原始から現代を扱う箇所、世界の諸地域における歴史的展開とともに、諸地域で形成された文化に関する遺跡、遺物、文献、絵画、彫刻、衣食住等を掲載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・通史を扱う箇所、黒人差別の歴史的変遷、ユダヤ人差別、少数民族への弾圧、難民問題等に関する各時代の資料や写真を掲載している。 ・現代を扱う箇所、北朝鮮による日本人拉致問題を掲載している。
安全・防災や自然災害の扱い	・自然環境を扱う箇所、火砕流に埋没したポンペイの遺跡、浅間山の噴火等について記載している。 ・第二次世界大戦後を扱う箇所、ソ連のチョルノービリ（チェルノブイリ）、福島第一原子力発電所の事故について記載している。 ・年表において、東日本大震災、福島第一原子力発電所の事故等、日本に関わる災害について記載している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・古代を扱う箇所、古代ギリシアにおけるオリンピアの祭典について記載している。 ・19世紀を扱う箇所、第1回国際オリンピック大会開催について記載している。 ・年表において、1964年の東京オリンピックについて記載している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・テーマ史を扱う箇所、家族の歴史を題材に、日本や世界における家族や男女の役割分担等に関する変遷について記載している。 ・古代を扱う箇所、古代中国の女性について記載している。 ・第一次世界大戦を扱う箇所、兵器工場で働く女性について記載している。

(2) 構成上の工夫

デジタルコンテンツの扱い	・資料・ウェブサイトなどデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードが掲載されている。
ユニバーサルデザインの視点	・色覚特性に適應したユニバーサルデザインが採用されている。 ・ユニバーサルデザインフォントが採用されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	・巻頭に「世界史を学ぶみなさんへ」を掲載し、構成や「世界史へのまなざし」や「探究しよう」を挿入した狙いを記述することで、主体的に学びを進められるように工夫されている。

教科名	地理歴史
科目名	世界史探究

発行者（略称）	山川
教科書番号	世探081-903◆
教科書名	新世界史 改訂版

(1) 内容

a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【世界史へのまなざし】	・日常生活から見る歴史環境と人類の歴史について考察する場面の設定等、諸事象を基に私たちの日常生活が世界の歴史とつながっていることが理解できるように工夫されている。
【諸地域の歴史的特質の形成】	・主な古代文明とその遺跡に関する資料を基に古代文明の共通点、気候や風土との関連性について考察する場面が設定されており、諸地域の歴史的特質や宗教、文化、思想の多様性について考察することができるよう工夫されている。
【諸地域の交流・再編】	・唐から宋への王朝の交替やモンゴル帝国の特徴について考えさせる場面が設定されており、アジア諸地域の再編とヨーロッパの成長と世界の一体化について理解を深めることができるよう工夫されている。
【諸地域の結合・変容】	・プロイセンやオーストリア、フランスにおけるナショナリズムの進展を比較しながら理解を深められるよう、資料を活用して、国際社会の変容について考える場面が設定されるなど、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けることができるよう工夫されている。
【地球世界の課題】	・1990年代から2000年代にかけてパレスチナ和平へ向けた動きが順調に進まなかった経緯を整理して阻害要因を考察する場面が設定されており、現代世界の特質への理解を深め、諸課題の解決に向けて、多面的・多角的に考察することできるよう工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	
【世界史へのまなざし 原始・古代の日本と東アジア】	・ダーズリン＝ヒマラヤ鉄道の写真とコーヒーハウスの絵画資料を活用して、人々の暮らしの特色について考え、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の歴史的特質の形成】	・モンゴルの草原写真と中央ユーラシアの地勢地図の資料を活用して、諸地域における支配の様子について考え、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の交流・再編】	・オランダの繁栄について複数の資料を掲載し、諸地域の交流・再編の特色について、国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の結合・変容】	・ベトナム戦争に関する複数の資料を掲載し、諸地域の結合・変容について国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【地球世界の課題】	・1982年にニューヨークで行われた反核デモや1963年のワシントン大行進にて演奏するボブ＝ディランの写真を活用して、世界的課題について国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・原始・古代を扱う箇所、中国からの政治制度や文化の導入、仮名文字に代表される国風文化等について掲載している。 ・近現代を扱う箇所、北方領土について記載している。 ・現代を扱う箇所、尖閣諸島について取り上げ、位置や歴史の経緯について解説し、地図等を掲載している。 ・原始から現代を扱う箇所、諸地域における歴史的展開とともに、諸地域で形成された文化に関する遺跡、遺物、文献、絵画、彫刻、衣食住等を掲載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・通史を扱う箇所、黒人差別の歴史の変遷、ユダヤ人差別、少数民族への弾圧、難民問題等に関する各時代の資料や写真を掲載している。 ・現代を扱う箇所、北朝鮮による日本人拉致問題を掲載している。
安全・防災や自然災害の扱い	・現代を扱う箇所、オゾン層の破壊、地球温暖化等の環境問題について記載している。 ・現代を扱う箇所、ソ連のチョルノービリ（チェルノブイリ）における原子力発電所の事故や、東日本大震災、福島第一原子力発電所の事故等、日本に関わる災害について記載している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・古代を扱う箇所、古代ギリシアにおけるオリンピアの祭典について記載している。 ・第一次世界大戦後を扱う箇所、ベルリンオリンピックについて記載している。 ・第二次世界大戦後を扱う箇所、東京オリンピック、ソウルオリンピックについて記載している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・第一次世界大戦を扱う箇所、兵器工場で働く女性について記載している。

(2) 構成上の工夫

デジタルコンテンツの扱い	・資料・ウェブサイトなどデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードが掲載されている。
ユニバーサルデザインの視点	・色覚特性に配慮したカラーユニバーサルデザインが採用されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	・巻頭に「本書の構成と特色」を掲載し、各大項目の概要を説明することで主体的に学びを進められるように工夫されている。

教科名	地理歴史
科目名	世界史探究

発行者（略称）	第一
教科書番号	世探707
教科書名	高等学校 世界史探究
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【世界史へのまなざし原始】	・身近な食事から世界史とのつながりについて考えさせる場面を設定するなど、私たちの日常生活が世界の歴史とつながっていることが理解できるように工夫されている。
【諸地域の歴史的特質の形成】	・古代文明や諸地域の形成に関する資料を活用し、課題を追究したりする活動を通して、諸資料を比較したり関連付けたりして諸地域の特質を読み解き、考察することができるよう工夫されている。
【諸地域の交流・再編】	・国際交流、都市の発達に関する資料を読み取る場面が設定されるなど、事象相互の関連、諸地域相互のつながり等に着目することができるよう工夫されている。
【諸地域の結合・変容】	・マスメディアの発達、科学・技術の発達等に関する資料を事例に挙げ、課題を追究したり解決したりする場面が設定されるなど、諸地域の結合・変容を読み解く技能を身に付けることができるよう工夫されている。
【地球世界の課題】	・歴史的経緯を踏まえて、グローバル化する国際社会への理解を深め、文献資料や新聞記事等を活用し、世界規模の課題の解決に向けて、多面的・多角的に考察することができるよう工夫されている。
b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動	
【世界史へのまなざし原始・古代の日本と東アジア】	・地球規模で人類の移動を表した地図等、人類の特色を反映する複数の資料を掲載し、人々の暮らしの特色について考え、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の歴史的特質の形成】	・諸地域における国際関係を取り上げるなど、諸地域の生活を反映する複数の資料を掲載し、諸地域における歴史的特質について考え、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の交流・再編】	・農民の生活や都市の生活に関する複数の資料を掲載し、諸地域の交流・再編の特色について、国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【諸地域の結合・変容】	・女性参政権等、人々の権利の獲得に関する複数の資料を掲載し、諸地域結合・変容について国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
【地球世界の課題】	・持続可能な開発に向けた取組に関する複数の資料を掲載し、課題について、データを活用し、国際情勢と関連付け、資料を分析した結果を根拠にして説明する学習活動を行うことができるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・原始・古代を扱う箇所、中国王朝と日本との関係、中国からの政治制度や文化の導入、貿易等について掲載している。 ・中世を扱う箇所、世界遺産の石見銀山や日本銀の果たした役割等について記載している。 ・近代を扱う箇所、北方領土の位置や国境を示した地図を掲載している。 ・原始から現代を扱う箇所、諸地域における歴史的展開とともに、諸地域で形成された文化に関する遺跡、遺物、文献、絵画、彫刻、衣食住等を掲載している。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・通史を扱う箇所、黒人差別の歴史的変遷、ユダヤ人差別、少数民族への弾圧、難民問題等に関する各時代の資料や写真を掲載している。
安全・防災や自然災害の扱い	・現代を扱う箇所、チェルノブイリにおける原子力発電所等の事故について記載している。 ・現代を扱う箇所、経済開発の裏側での環境問題の悪化について記載している。 ・現代を扱う箇所、東日本大震災、福島第一原子力発電所の事故等、日本に関わる災害について記載している。 ・年表において、関東大震災、阪神・淡路大震災、東日本大震災、福島第一原子力発電所の事故等、日本に関わる災害について記載している。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・年表において、東京オリンピックについて記載している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・テーマ史を扱う箇所、世界史の中の性差について時系列に沿って記載している。 ・テーマ史を扱う箇所、イスラーム社会の女性の服装や結婚について記載している。
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・資料・ウェブサイトなどデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードが掲載されている。
ユニバーサルデザインの視点	・ユニバーサルデザインフォントが採用されている。
自立した学習者の育成に資する工夫	・巻頭に「本書の構成と利用方法」を掲載し、教科書による学び方を示すことで主体的に学びを進められるように工夫されている。